

各所属における令和6年度の実績と令和7年度の実績計画

NO	所属	令和6年度の実績報告	令和7年度の実績計画
1	三重病院	<p>三重県アレルギー疾患医療拠点病院として、様々な事業を実施した。①アレルギー相談センター（電話相談）では、1ヵ月に90-100件、年間で1000件以上の相談に対応した。食物アレルギーに関する相談が多くを占めた。②情報発信サイトである「アレルギーポータルみえ」は三重県ホームページに移設したが、アレルギー診療ネットワークみえ（県内のアレルギー疾患医療を行う医療機関の紹介ページ）を更新した。③三重県のアレルギー疾患対策事業の一環である「三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修」の企画運営を担当、アレルギー疾患に精通したメディカルスタッフを育成に貢献した。④特殊検査であるフローサイトメトリーを用いた好塩基球活性化試験を常時運用、100種類以上の食物抽出抗原を揃えて特異的IgE検査では診断できない稀少アレルギー診断を実施している。県内の病院から原因不明のアナフィラキシー症例（小児～成人）をご紹介いただき、原因検索、原因に基づく生活指導を行った。⑤厚生労働省より受託した免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業（令和5年、6年）では、支援体制のあり方を検討し、患者調査（県内だけでなく全国の患者会に呼びかけた）でニーズを探ると共に、相談窓口を常設、治療と仕事の両立に関する相談に対応した。また、三重県産業保健総合支援センターとの連携体制も構築した。調査で明らかとなったのは、すでに両立支援が制度化されているがんや糖尿病などと異なり、患者は若年層が多い、すなわち、職場では職位が低く、低賃金である者が多いことがこの疾患患者の抱える問題につながっていることが明らかとなった。すなわち、若年であるために要望をどのように伝えるかのすべを理解していないこと、経済的事情のために効果は高いが高額な治療薬の恩恵を受けにくいことなどである。そこで対策の一つとして、AIによる両立支援アプリを作成、困りごとをスマホからいつでも気軽に相談して、個別のニーズに応える体制を整えた。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 患者相談事業(電話相談) 2) 「アレルギーポータルみえ」および三重病院ホームページからの情報発信 3) 三重県アレルギー療養指導スタッフ養成講座の企画運営 4) 稀少アレルギー診断体制の維持と発展（原因不明アナフィラキシー例の原因診断）。 5) 免疫アレルギー疾患患者の治療と仕事の両立支援継続
2	三重大学医学部附属病院	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年2月に、第41回三重県アレルギー研究会を開催。 ・2025年2月に、アレルギー週間市民公開講座を開催し、一般市民への啓蒙活動を行う。 ・都道府県アレルギー疾患医療拠点病院の活動として、県内関係施設と症例検討会を原則1か月に1回実施。 	<p>2026年2月頃に、第41回三重県アレルギー研究会 2025年2月頃に、アレルギー週間市民公開講座</p>

各所属における令和6年度の実績と令和7年度の実績計画

NO	所属	令和6年度の実績報告	令和7年度の実績計画
3	三重県医師会	<p>・本会主催のスタッフ養成講座を後援し、アレルギー疾患に関する情報を県民に啓発・県及び市町教育委員会や学校と連携した。また学校現場におけるアレルギー疾患対策を学校医が中心となり啓発推進した。</p>	<p>・医師の生涯教育におけるアレルギー疾患に係る講座を提供する ・本会主催県民公開講座あるいはスタッフ養成講座等を後援し、アレルギー疾患に関する情報を県民・医療スタッフを対象に啓発する。 ・郡市医師会等が主催するアレルギー疾患に関する公開講座等への後援を行う。 ・県及び市町教育委員会や学校現場と連携し、学校現場におけるアレルギー疾患対策を学校医が中心となり啓発推進、学校保健・健康教育に引き続き参画する。</p>
4	三重県薬剤師会	<p>前回令和5年度の委員会にて取り組み予定で報告しました、学校薬剤師に対するエピペン®指導者養成研修会につきましては、令和6年1月28日に三重県薬剤師会館にて実施しました。学校薬剤師34名が参加、受講した学校薬剤師の内8名が令和6年度4月以降に10校の小中学校およびこども園にて教職員への講習会を実施し197名の受講がありました。受講生からのアンケートにおいても高い評価をいただきました。 今年度も令和7年1月26日に学校薬剤師を対象とした指導薬剤師研修会を実施する予定となっておりますので、引き続き学校や園からの要望に対して学校薬剤師が対応できるように努める所存です。</p>	<p>エピペン®指導薬剤師養成研修を受講した学校薬剤師が、引き続き学校や園からの要望に対して講習会を実施していくことと、学校薬剤師に対して新たな講習会資料の提供および講習会開催における支援を実施して参ります。</p>
5	三重県栄養士会	<p>①離乳食教室や3歳児健診での食物アレルギー相談や情報提供の実施（継続） ②病院や福祉の食物アレルギー疾患を有する患者様への個別対応による情報提供（継続） ③調理場における食物アレルギー事故防止の取り組みの促進（継続）</p>	<p>①離乳食教室や3歳児健診での食物アレルギー相談や情報提供の実施（継続） ②病院や福祉の食物アレルギー疾患を有する患者様への個別対応による情報提供（継続） ③調理場における食物アレルギー事故防止の取り組みの促進（継続） ④三重県栄養士会会員を対象としたアレルギーに関する研修会の開催 →令和7年度定時総会にて三重病院、長尾みづほ先生より、アレルギーに関する最新情報についてご講演の予定</p>

各所属における令和6年度の実績と令和7年度の実績計画

NO	所属	令和6年度の実績報告	令和7年度の実績計画
6	三重県病院協会	<p>①アレルギー拠点病院（三重病院・三重大学病院）と各医療機関との連携強化を目的とした標準的治療の普及・推進活動及びネットワーク構築の協力要請に対して協会として支援する。</p> <p>②アレルギー専門研修を目的とした研修支援の要請に応じて協力する。</p> <p>③アレルギー疾患のキャリアパスについての説明会・講演会などが開催されれば協力する。</p> <p>④小児科標榜の基幹施設でアレルギーエデュケーター（PAE）の育成推進支援の要望があれば協力する。</p> <p>⑤長期フォロー体制が必要となる疾患であるため、シームレスに治療継続が可能となるよう病診連携体制を充実させ、専門医の治療介入が容易となる環境づくりに協力する。</p>	引続き令和6年度の協力・支援体制にて取り組みを継続していく。
7	三重県看護協会	<p>研修会を実施</p> <p>① 気づく、考える、実践に活かせるフィジカルアセスメント「呼吸」、「循環」アナフィラキシーショック時の対応について等含む 日時：令和6年7月30日 10時～15時 参加者：60名 集合</p> <p>② 気づく、考える、実践に活かせるフィジカルアセスメント「意識障害」、「腹部」アナフィラキシーショック時の対応について等含む 日時：令和6年8月8日10時～15時 参加者：75名</p> <p>③ もう一度基礎からフィジカルアセスメントアナフィラキシーショック時の対応について等含む 日時：令和6年7月29日9時30分～16時</p>	<p>看護職対象にした研修会</p> <p>① 気づく・考える・実践に活かせるフィジカルアセスメント「呼吸・循環」</p> <p>② 気づく・考える・実践に活かせるフィジカルアセスメント「意識障害・腹部」</p> <p>③ もう一度基礎からフィジカルアセスメント</p>
8	三重県歯科医師会	令和6年12月1日にアレルギーを含めたアナフィラキシーショックによる患者の急変対応の講習会を行った。	現在、検討中

各所属における令和6年度の実施と令和7年度の実施計画

NO	所属	令和6年度の実施報告	令和7年度の実施計画
9	三重県市町保健師協議会	協議会の内容や手引き、研修などの案内があった場合に県内市町での情報共有	協議会の内容や手引き、研修などの案内があった場合に県内市町での情報共有
10	三重県保健所長会	<ul style="list-style-type: none"> ・食品表示法に基づく、加工食品に含まれるアレルギー表示についての相談対応、指導（必須表示品目：えび、カニ、小麦、そば、卵、乳、落花生、くるみ） ・「三重県災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン」の周知、啓発（アレルギー対応食の備蓄など） ・給食施設や飲食店、食品関係事業者等への監視、指導（アレルギーに対応した個別食事提供、食品製造過程でのアレルゲン混入防止など） ・食品表示講習会の開催（食品衛生協会桑員支部とともに、食品事業者を対象としたアレルギーを含めた食品についての講習会） 	令和7年度についても、食品監視指導計画に基づき取組を実施するとともに、食品表示法に基づくアレルギー表示の相談対応や啓発についても継続して実施していく。
11	三重県教育委員会事務局 保健体育課	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校におけるアレルギー疾患対応の手引《令和2年度改訂》」に基づいた対応 ・市町健康教育担当者連絡協議会等での手引の活用や事例報告等の情報提供 ・学校給食の安全と充実に向けた講習会（管理職対象）にて、「食物アレルギー」に関する講義の実施 ・県立学校勤務の養護教諭を対象とした研修会にて、アレルギー疾患の現状と対応に係るデータや参考資料の紹介、および各学校における対応研修実施の促し ・学校におけるアレルギー対応に関する調査 ・「学校生活管理指導表」の現状把握 ・アレルギー疾患対応検討委員会（R7.2/3開催予定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校におけるアレルギー疾患対応の手引《令和2年度改訂》」に基づいた対応 ・市町健康教育担当者連絡協議会等での手引の活用や事例報告等の情報提供 ・県立学校勤務の養護教諭を対象とした研修会にて、アレルギー疾患の現状と対応に係るデータや参考資料の紹介、および各学校における対応研修実施の促し ・学校におけるアレルギー対応に関する調査 ・「学校生活管理指導表」の現状把握 ・アレルギー疾患対応検討委員会
12	三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー療養指導スタッフ養成研修会の開催 ・アレルギー相談センター事業の実施（アレルギー相談窓口の設置） ・県ホームページ、X(旧Twitter)を利用した周知、啓発 ・アレルギー診療ネットワークみえの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー療養指導スタッフ養成研修会の開催 ・アレルギー相談センター事業の実施（アレルギー相談窓口の設置） ・県ホームページ、X(旧Twitter)等を利用した周知、啓発 ・県主催イベント等での周知、啓発